

総合医学週刊誌「日本医事新報」が2月6日号で創刊100年

～オンライン版「Web 医事新報」との連携で臨床医へのサービスをさらに強化～

株式会社日本医事新報社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:梅澤俊彦)は総合医学週刊誌「日本医事新報」(800円+税、毎週土曜日発行)の創刊100年記念号を2月6日(土)に発売いたします。

主に臨床医向けの情報誌として1921年(大正10年)2月5日に創刊した「日本医事新報」は、当初月3回の発行形態でスタートし、1926年(大正15年)から週刊化。戦時下、隔週での発行を余儀なくされた時期もありましたが、それ以外は毎週欠かすことなく発行を続けてまいりました。現在も続く国内のすべての週刊誌の中で、創刊100年を迎えるのは「週刊東洋経済」(1895年創刊)、「週刊ダイヤモンド」(1913年創刊)に続いて3誌目となります。

創刊100年記念号となる2月6日号(通巻5050号)では、「誌面で迎える医療100年史」と題して大正・昭和・平成・令和と続く激動の医療史を誌面で迎える特集を45ページにわたり掲載。巻頭の特別企画では、中川俊男日本医師会長インタビュー「COVID-19パンデミックで見えてきた医療の課題」をお届けします。

各時代の誌面をPDFで閲覧できるWeb版100年史の開設をはじめ、アニヴァーサリーイヤーとなる2021年は、オンライン版の「Web 医事新報」(<https://www.jmedj.co.jp/journal/>)との連携で様々な企画を展開し、臨床医へのサービスをより一層強化していきますので、ぜひご注目ください。



【左】日本医事新報2月6日号(創刊100年記念号) 【右】1921年の創刊号

歴史の古い日本の週刊誌ランキング

- ①週刊東洋経済(1895年創刊) ②週刊ダイヤモンド(1913年創刊) ③日本医事新報(1921年創刊)
- ④週刊朝日(1922年創刊) ⑤サンデー毎日(1922年創刊)

日本医事新報 創刊100年記念号(2月6日号)の主な内容

- ・創刊100年記念特集:「誌面で迎える医療100年史」
- ・創刊100年記念特別企画:中川俊男日本医師会長インタビュー「COVID-19パンデミックで見えてきた医療の課題」
- ・提言:イングランドにおけるCOVID-19の現状——NHS連合の連携とコミュニケーション(ネフ由紀子)
- ・深層を読む・真相を解く:「自助・共助・公助」と「自助・互助・共助・公助」は法令・行政でどう使われているか?(二木立)
- ・祝!『日本医事新報』創刊100周年(仲野徹) ・ワクチン後進国の悪名を払拭できるのは医者だ(岩田健太郎) ほか

【お問い合わせ先】日本医事新報社 企画課(山崎) TEL:03-3292-1556 e-mail:yamazaki@jmedj.co.jp